daiwabo

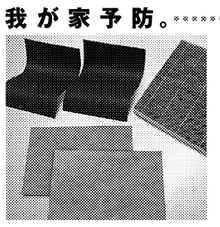
やさしくて清潔。

Apitas アピタス
ウェットティッシュ用基布
ソフトで肌触りの良いダイワボウレーヨン(株)の素材を中心としたエコロジー不織布。コスメ・ベビー・対物用素材として幅広く使用される。

たっぷり伸び縮み。

CPC
伸縮性不織布
幅広い用途を持つ最新鋭設備によるニードルパンチ不織布。伸縮性を要求される貼布剤、フェイスマスクをはじめフィルター、産業資材等の多彩な用途。

我が家予防。



ゲルリリーフ Gelrelief
VOC※吸着不織布シート
接着剤を使わずに吸着剤を繊維に固着させ、VOC成分の吸着性能が大幅アップした不織布。空調フィルター、床内装材、壁内装材等の多彩な用途。
※揮発性有機化合物

環境にやさしいエコロジー素材。
ダイワボウの不織布シリーズ
かつては、使い捨て用途のディスポ商品が中心だった不織布の世界。しかしダイワボウは、原料繊維の開発やお客様とのパートナーシップにより、多彩な機能商品を誕生させてきました。それぞれが暮らしの中のさまざまなシーンで、特長を発揮しています。

DNI P.T. Daiwabo Nonwoven Indonesia
（インドネシアにエアースルー不織布の工場 Daiwabo Nonwoven Indonesia（DNI）を開設しました。）

ダイワボウポリテック株式会社
TEL.06-6281-2414 FAX.06-6281-2536
http://www.daiwabo.co.jp/

不織布で夢を叶え一人ひとりのニーズにお応えします。

三澤繊維の不織布は、
紡績メーカーとして培ったノウハウを生かし、丁寧な仕上りとコストダウンを実現しました。
コンピューター制御で自動化された不織布ラインは、混率・目付ムラが極めて少ない高品質なウェブを製造可能。樹脂スプレー加工や熱プレス加工装置もあります。

■不織布の特徴
○原綿構成の異なる2層構造の不織布が出来ます。
○樹脂スプレー加工により表面磨耗改良、色付け、抗菌性などの機能性付与が出来ます。
○カレンダー加工により厚み調整が出来ると共に、表面特性の改良や引張り強度の向上が図れます。
○メッシュ、スクリム、スパンボンド、スパンレース、フィルム、ネットとの複合も可能です。
○熱融着繊維や潜在捲縮繊維などの原料により、ソフトからハード、嵩高性、伸縮性のある不織布が出来ます。

不織布製造依頼やご質問、ご遠慮なくどうぞ
三澤繊維株式会社
本社工場　〒599-0201　大阪府阪南市尾崎町8丁目23−8　TEL (072)472-1501　FAX (072)472-3591
営業所　〒541-0056　大阪市中央区久太郎町1丁目6番15号　TEL (06)6271-5434　FAX (06)6271-8940
http://www.misawaseni.com/

ご購読のお誘い
関係者必読!
不織布に関する
最新・有用なデータを毎号掲載

月刊誌
不織布情報
1年：¥32,400円（税・送料込み）
お申し込みはFAXで
貴社名・住所・部署・氏名・電話・購入部数を明記の上、
FAX:06-4706-5751（税・送料込み）
（株）不織布情報　〒541-0042 大阪市中央区今橋1-8-14北浜山口ビル ☎06-4706-5768

不織布産業

不織布とは文字通り〝織らない布（シート）状〟のもの。細かな繊維を集積し熱や水圧、機械的手法で絡み合わせたり接着剤を用い結合させ布状にする。製造工程は一般的な織布に比べ大幅な短縮化が図れ、機械化による量産にも適している。素材としての用途は衣料用品をはじめ農業や土木・建築資材、自動車内装材、生活用品など広範囲。現状では紙おむつを中心とした衛生用品向け需要が世界的に急伸し市場構成の重要なファクターとなっている。さらに業界では材料研究や製造法の機能化を図り、医療関連や防災用途、環境や新エネルギーなど新市場に向けた高付加価値素材の開発が進む。

衛生材需要がけん引
国内外で設備増強続く

不織布製造は専用の機械でフリース状繊維（ウェブ）の集合体を形成する。ウェブ形成には短繊維（15ミリ—100ミリメートル）を空気流で一定方向およびランダムに並べる「乾式」と、水中に分散した短い（6ミリメートル以下）繊維をネットですくい上げ脱水、乾燥し形成する「湿式」が発展した。

その後、溶かした原料樹脂をノズルから溶出、紡糸することで連続したウェブ（長繊維）形成と絡合を1工程で行う「スパンボンド法」が登場。広幅の不織布を高速かつ効率的に生産でき、雑貨向けに採用が拡大した。後にメルトブロー法を組み合わせたスパンボンド・メルトブロー法の開発で衛生用品など量産品向け市場を確立した。

その他、エマルジョン系接着樹脂で結合させるケミカルボンド法や熱融着繊維を熱圧着し結合させるサーマルボンド法、フリースを針で突き刺し絡合させるニードルパンチ法、高圧水流を噴射し繊維を絡ませ結合させる水流交絡式（スパンレース）など製造法は多様。生地の風合いや柔軟性など素材特性を発揮し市場要求に応えている。

不織布の国内生産量は2013年経済産業省生産動態調査によると年間（13年1月—12月）で約33万1494トン（前年比3・3％増）の実績。ピークであった08年の約33万8436トンには及ばなかったが、旺盛な海外需要を映し3年連続で増産基調を継続している。

用途別では産業用（車両用15％、その他産業用17・9％で構成）が全体の約33％を占める。次いで医療・衛生用が31・5％、生活関連用22・3％、土木・建築用7・1％と続く。製法別では堅調な衛生材料需要を受けて、スパンボンド・メルトブロー法が初めて10万トンを越え32・5％と全体の約3分の1を占めた。

世界需要は中国および東南アジア諸国連合（ASEAN）各国の衛生用品をメーンにした需要拡大を背景に急激な伸びをみせている。国内外の主要メーカーは挙って需要地への進出を図り生産拠点を構える。国内の不織布メーカーも現地調達に応えるため海外生産へ歩調を合わせる。現状、紙おむつなど現地生産品の余剰分を日本市場へ輸出する事例も見られる。

一方、国内においても景況感の好転によりメーカーの設備投資意欲が高まってきた。リーマン・ショック以降実施されてこなかった新規設備の導入や更新、生産効率化へのシステム構築などで活発な動きが見られる。

日本不織布協会（井上和久会長）では、日系および日本企業の海外生産動向調査を始めた。12年（1—12月）には累計約16万3000トンの生産実績。13年推移は集計中ながら、メーカーの工場新設やライン増設など急ピッチで進む現地生産拡充の動きから大幅な増加が見込まれる。国内生産の横ばい基調が続けば、総量で海外生産が逆転する時期も遠くないだろう。

堅調な需要受け、成長続ける

三澤繊維

三澤繊維は紡績、不織布事業で顧客に応じた高品質な製品を提供している。綿紡の強みを生かして商品化したのが綿のニードルパンチ不織布。従来生成綿とさらし綿の2タイプに加え、合成繊維の混紡製品にも力を注ぐ。そのほかPET、PP、レーヨン、アクリルを原料とした開発も多く、用途はフィルター、衣料、寝具、日用雑貨、産業資材など幅広い。

特に現在は吸音材、防音材、保温材、断熱材での採用が増えている。また、多層構造の不織布やフィルム、ネット、スパンボンドとの複合製品の開発も進める。品質のみならず土足厳禁の衛生的な工場や、混率ムラの少ない大型混綿機など生産設備への評価も高い。

不織布情報

不織布情報は不織布の各種情報を掲載する月刊誌「不織布情報」を刊行する。毎月、バラエティーに富んだ特集を企画、そのほか国内外の展示会やニュースの紹介など、不織布産業の今を知る上で有用な情報を今後も掲載していく。また、毎年1月に12・1月合併号として発売する「2014不織布年鑑」は、豊富なデータをもとに不織布にかかわる国内企業約460社を紹介。同時に世界の不織布メーカーリストや各種データ図表を収録した不織布ビジネスにおける実用書として好評だ。

同誌は40年以上の実績がある。今後より一層、過去・現在・未来にわたり読者と共に不織布を語り伝えてゆく方針だ。

ダイワボウポリテック

ダイワボウポリテックは原料から不織布製造、最終製品までの一貫生産体制を構築。スパンレースとニードルパンチの製造法をメーンに、単体および複合技術による高付加価値製品の生産拡大を図っている。

近年はコスメ分野に注力。大手ブランドメーカーとの共同開発で、伸縮性を付与した機能性フェイスマスク材や拭取り性を向上させたクレンジング材など、ニーズに応じた製品を開発。昨年4月には米国での国際不織布展「IDEA2013」に出展。昨年12月にはインドネシアの不織布工場「ダイワボウ ノンウーブン インドネシア」が操業開始し新たな顧客開拓に取り組んでいる。

今後も顧客ニーズや課題解決を念頭に技術開発を進め、総合不織布メーカーとしての存在を高めていく。

JNC

JNCの不織布が有する最大の特徴は、融点の異なる2種類の樹脂から成る熱接着性複合繊維「ES繊維」で作られていること。接着剤を使用しない肌への安全性からオムツなどの衛生材料に用途が拡大。優れた品質性能と加工性とともに高い評価を得ている。

「ES繊維」販売は「ESファイバービジョンズ」、製造は国内の「JNCファイバーズ」（滋賀県守山市）をはじめ中国の「広州ES繊維」（広東省）、「智索無紡材料（常熟）」（江蘇省）、「ES FIBERVISIONS SUZHOU」（同）やタイ国の「JNC NONWOVENS THAILAND」（ラヨーン県）を拠点に事業拡大を目指す。

クラレクラフレックス

クラレクラフレックスは、国内トップシェアを誇る業務用ふきん「クラフレックス」カウンタークロスや、IT産業向けに「クリーンワイパー」など自社ブランド製品を数多く展開。近年は、高耐久性ふきんや強力防臭・粉じん対策用マスクなどを追加し、産業分野へ市場を拡大中。一方で、原料の差別化や複合化を駆使した原反販売では、家庭用ワイパーや産業用・医療用資材のほか、コスメ、食品分野への用途拡大も図っている。

さらに、新タイプの不織布「フレクスター」は、クラレ独自の繊維とスチームジェット技術の相乗効果で伸縮包帯や畳材・遮音床材、吸音パネルなど幅広いバリエーションに対応している。

kuraray

人間の世界には、
とっても便利でイイものが
あるらしいね。
あっ、知ってる。
いろんなものに
使われてるんだよね。
いつだって、そばにいる。
ほら、そこにも、
ここにも、
未来にも。

不織布の今日から明日へ。あなたと共に。
織らない布だから生み出せる、変幻自在な不織布のカタチ。
不織布のもつ様々な機能を、独自素材や先端技術を複合することで、さらなる魅力を発見し、未知なる世界を創造していきます。
これからも、暮らしの中で、社会の中で、もっともっと、やさしさと、美しさと、心地よさを、あなたと共に、いつの日も。
クラレクラフレックス株式会社　http://www.kuraflex.com/
〒530-8611 大阪市北区角田町 8-1 梅田阪急ビル オフィスタワー　TEL:06-7635-1560　〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル　TEL:03-6701-1390

Superior characteristic of flexibility and safety

追求するのは優しさと実現力です
総合化学で培った確かな技術と品質で
環境と人に優しい商品をご提供いたします

— Product —
不織布
ナノ繊維製品
「Elfa」
混繊メルトブローン不織布
「ELFino」
スルーエア不織布
「EsSoft」
複合スパンボンド不織布
「EsBond」
繊維
ES複合繊維
「JNC Fiber」

不織布　JNC株式会社　繊維事業部　営業部
〒530-6108 大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル
電話06-6441-3254　FAX06-6441-3393
繊維　ESファイバービジョンズ株式会社
〒530-6108 大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル
電話06-6441-3307　FAX06-6441-3347
※JNC株式会社はチッソ株式会社の100%子会社として2011年1月12日に設立されました。